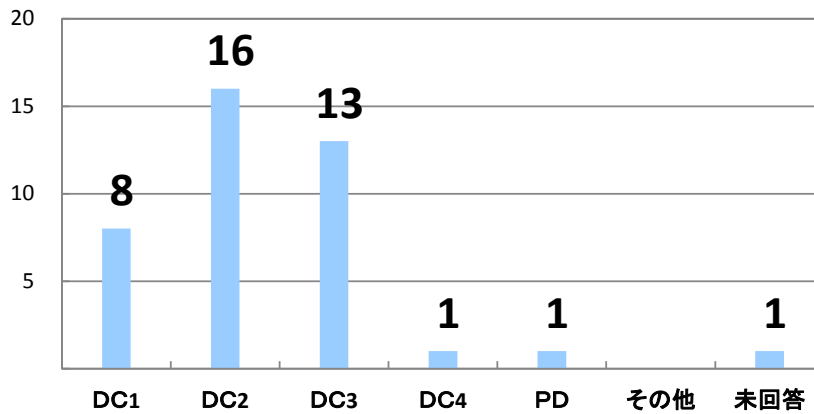


# H26年度 第3回赤い糸会&緑の会 アンケート(研究者・企業)

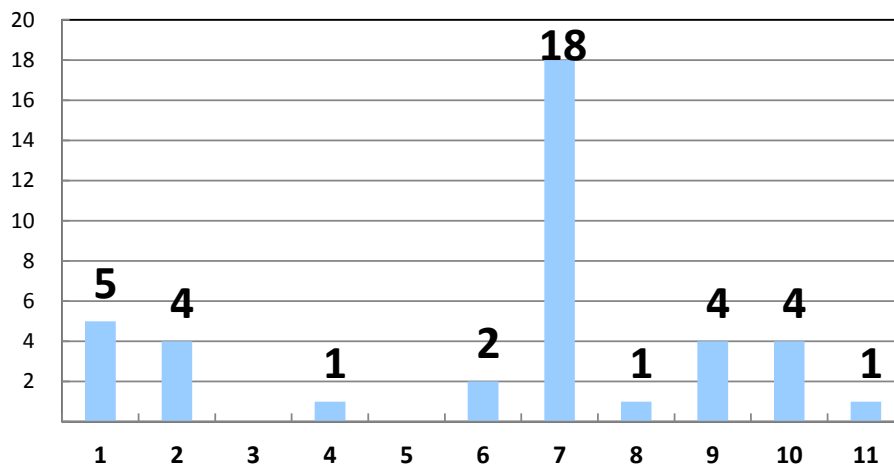
[1] 回答者数:研究者40名・企業40名

## 学年(研究者)



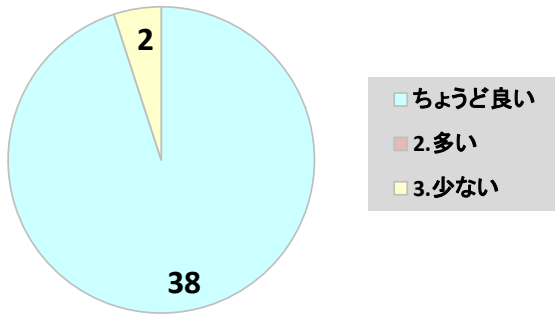
## 所属(研究者)

1. 理学院/理学研究院
2. 生命科学院/先端生命科学研究院
3. 農学院/農学研究院
4. 工学院/工学研究院
5. 環境科学院/地球環境科学研究院
6. 情報科学研究科
7. 総合化学院
8. 水産科学院/水産科学研究院
9. 医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学
10. その他
11. 未回答

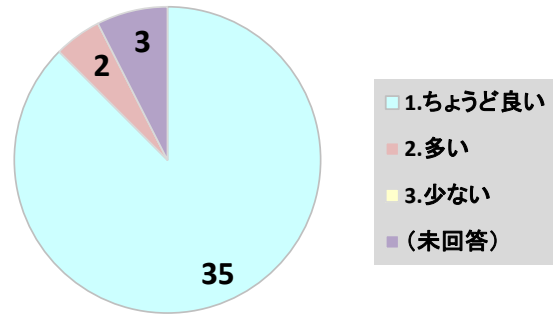


[2] 参加企業数について

(研究者)

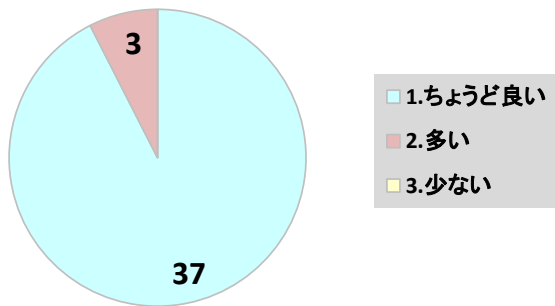


(企業)

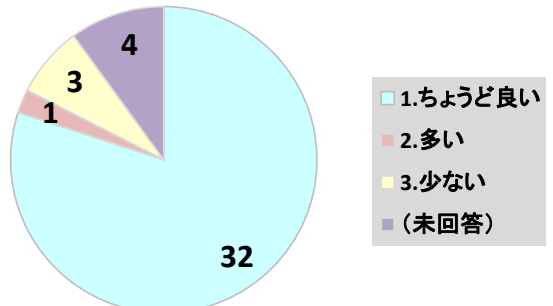


[3] 参加研究者数について

(研究者)

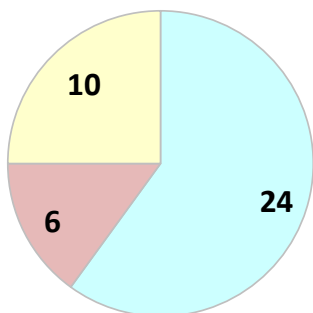
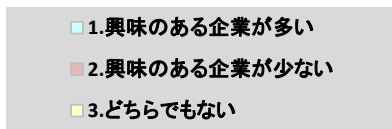


(企業)

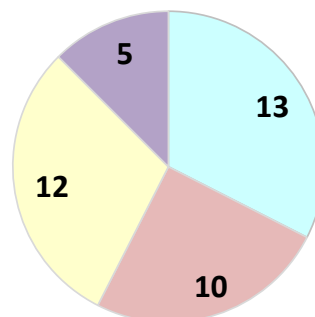
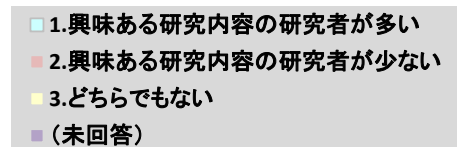


[4] 参加企業/研究者について

(研究者)

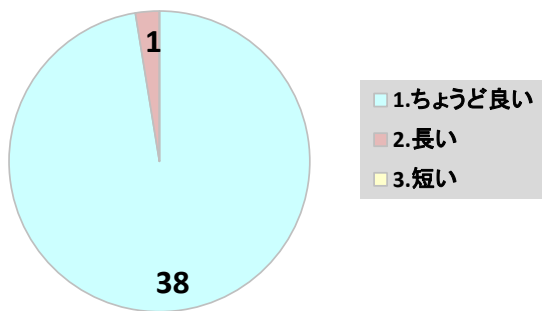


(企業)

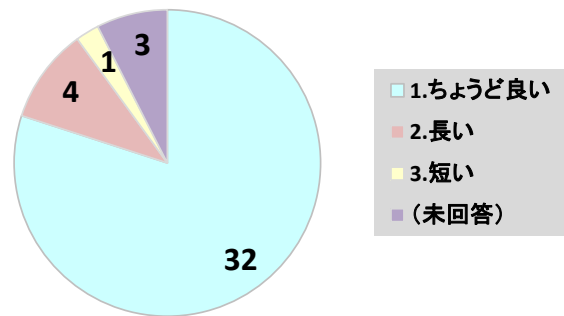


[5]企業発表の時間について(1企業あたり)

(研究者)



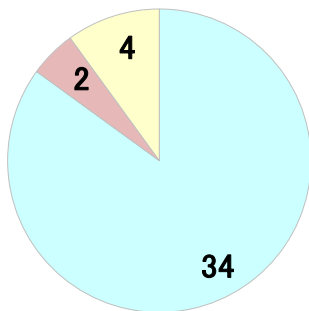
(企業)



[6]企業発表/研究者ポスター発表の内容について

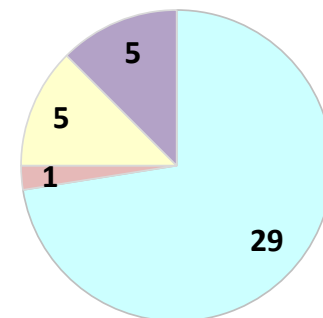
(研究者)

- 1.大変興味深い
- 2.あまり興味がわからない
- 3.どちらでもない



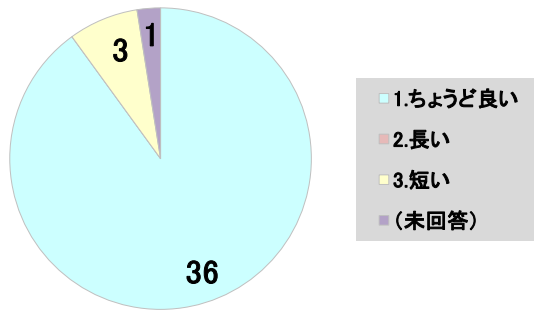
(企業)

- 1.大変興味深い
- 2.あまり興味がわからない
- 3.どちらでもない
- (未回答)

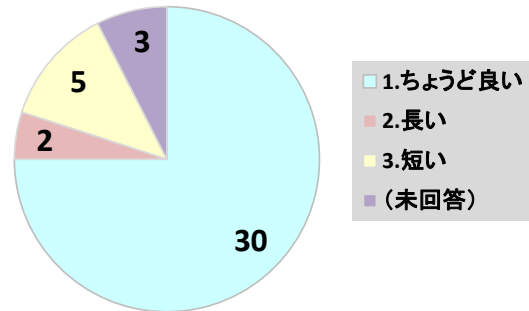


[7]ポスターセッションの時間について

(研究者)

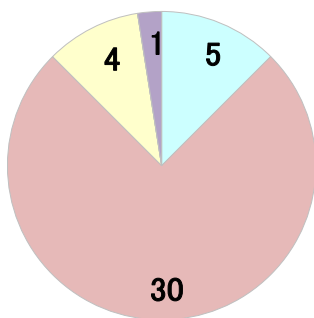
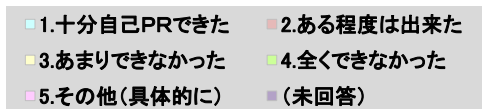


(企業)

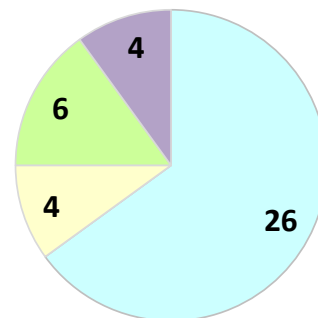
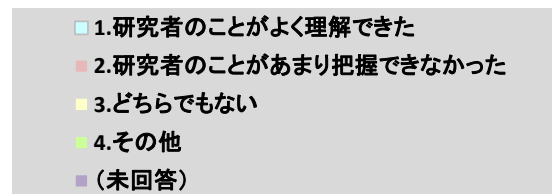


[8] ポスターセッションでの自己PRについて(研究者)/  
ポスターセッションを通して、研究者への感想(企業)

(研究者)



(企業)



※その他(企業)

- ・ 全部を見るのは難しかったです
- ・ 研究へ取り組む姿勢や考え方をまとめておいてほしい
- ・ なかなか全部回りきれなかった。
- ・ 研究のことはよく理解できたが、ヒューマンの部分のアピールが少なく、もっと知りたいと思った。
- ・ 非常に良い取り組みと思いました。
- ・ 何気ない所作(待機時、1対1で話している時、まわりからどうみえるか)などそういうときにその人の人となりが出ると思います。

[8-1] ポスターセッションについて今後へ向けて一言

(良かった点、改善したい点、期待することなど)(研究者のみ)

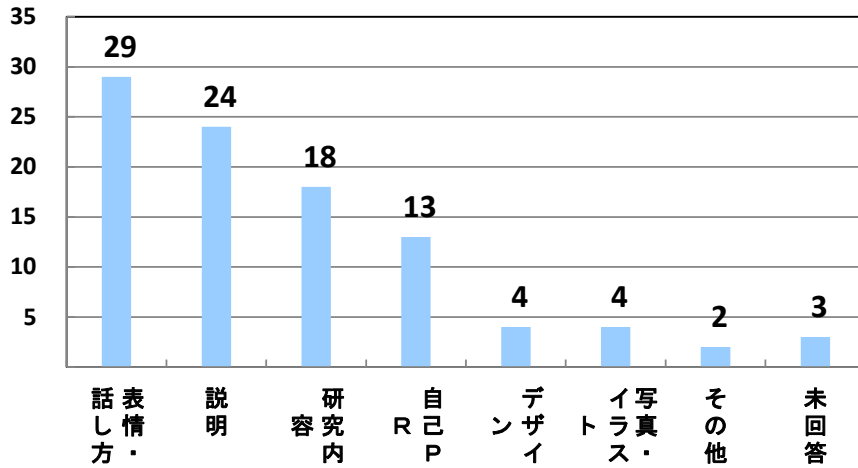
(研究者)

1	毎回端の方のパネルになるので、時々真ん中のパネルでもやってみたいです。
2	3回目の参加にして、ようやく、ポイントをしぼって説明できた。
3	もっと積極的に発表を聞いてもらうようにしたい。
4	ポスターの内容と発表の内容を全部かえます。
5	目をひくポスターやアブストを作りたい。
6	もう少し何も知らない方々へ分かりやすい予稿、ポスターにするべきでした。
7	ポスターの内容に加えて、もう少し詳しく説明する準備をすべきだった。
8	「東北大、名大と合同」と名乗った割には、交流の機会が少なくなった気がする。
9	自分の研究分野に近い方向の発表とそうでない方への発表をもっと変えたいと考えた。
10	ポスターの明かりが少しまぶしく感じました。そこまで光の当たってない下側もはっきり見えたので、なくても問題ないかもしれません。
11	就職の面接で聞かれることがわかった。
12	企業の方から積極的に足を運んでいただけて、興味を持っていただけた点。
13	もう少し研究のところをわかりやすく書きたい。
14	自分の長所をもう少し強く言えばよかったと思う。研究説明をしすぎた。
15	自分のアブストラクト作成の時間が短かったので、もう少しよくできたのになと思った。もちろん自分のせいですので、そこが反省点です。
16	企業の人からのコメントを参考にして就職活動にのぞみたいと思います。
17	もっと人を呼べるようになりたいと思いました。
18	一人ひとりにプレゼンする時間が長かった(10分以上のことも)。逆に考えるとそれだけ興味を持ってもらえたということか。
19	思ったよりも企業の方が自分の研究に興味を持ってくれて博士に対するニーズはある程度あると思えた。
20	本エントリーする前に採用の方が改善点をアドバイスくれた。
21	研究にまい進していこうと思った。
22	ポスターセッション中待つ時間が長かった。企業数を少なく感じた。

[9]ポスターセッションで注目する点はどこですか？(複数回答可)(企業のみ)

1. 発表者の表情・話し方
2. 発表者の説明
3. 研究内容
4. 自己PR
5. ポスターのデザイン
6. 写真やイラスト
7. その他

(企業)



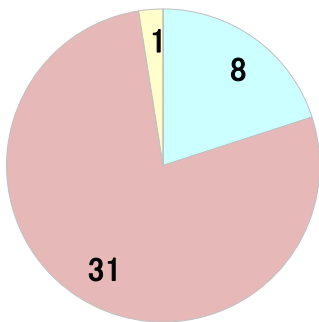
※その他

- ・ 研究に取り組む際に使った分析手法、ツールや考え方
- ・ 分かりやすさ

[10]企業/研究者とのコンタクトについて(ポスターセッション、個別交流、懇談会)

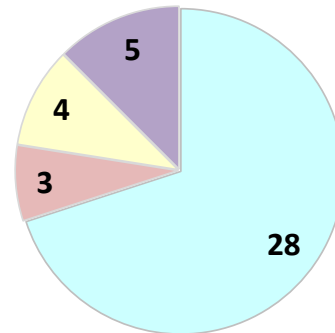
(研究者)

- 1. 十分コンタクトがとれた
- 2. ある程度はとれた
- 3. あまりとれなかった
- 4. 全くとれなかった
- 5. その他(具体的に)



(企業)

- 1. 十分コンタクトがとれた
- 2. あまりコンタクトがとれなかった
- 3. どちらでもない
- 4. (未回答)



**[10-1] 企業とのコンタクトについて、今後へ向けて一言**  
**(良かった点、改善したい点、期待することなど) (研究者のみ)**

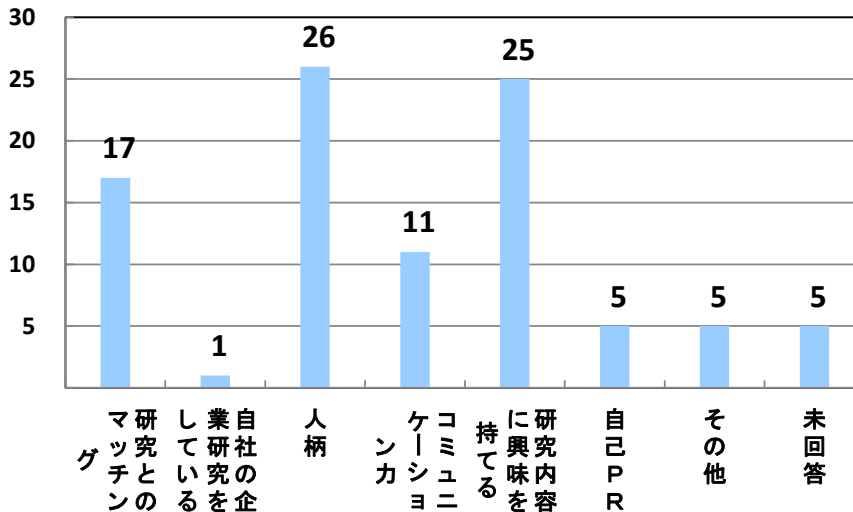
(研究者)

1	前回より有意義だった。
2	もっと多くの企業ブースを訪問したかった。
3	もっと質問を事前に考えてきて、たくさんしたいと思った。
4	自分の長所をもう少し強く言えばよかったと思う。研究説明しすぎた。
5	あと1、2社訪問したい企業がありました。
6	企業研究の大切さを学びました。
7	毎回思うことだが下調べが甘かった。
8	今後北大、東北大、名大がコンソーシアムを行う中で関わってる企業も共有できるようにしていただきたい。

**[11] 研究者とのコンタクトで重要視する点はどこですか？ (複数回答可) (企業のみ)**

1. 自社の研究内容とのマッチング
2. 自社の企業研究をしている
3. 研究者の人柄
4. 研究者のコミュニケーション力
5. 研究者の研究内容に興味を持てる
6. 自己PR
7. その他

(企業)

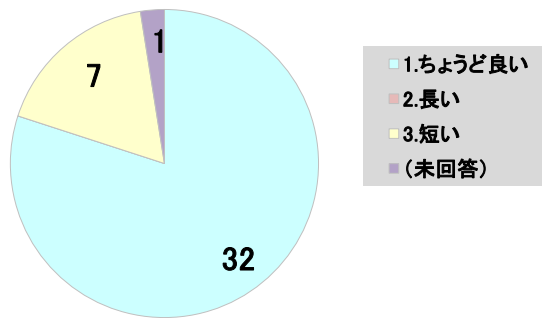


**※その他**

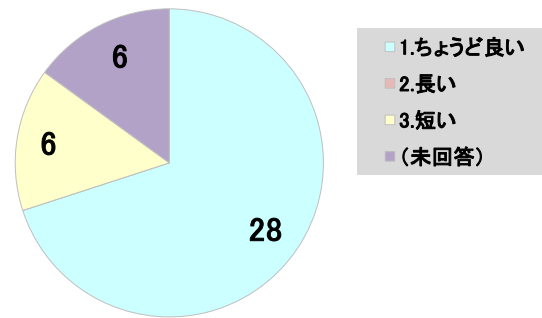
- ・ バイタリティー、やる気
- ・ 研究に対する姿勢
- ・ 論理的思考と発想の特異性
- ・ 数学的、プログラミングの素養(につながる分野、研究かどうか?)
- ・ 自社の職種に活かせる基礎能力や応用力があるか

[12]個別交流(DC・PDによる企業ブース訪問)の時間について

(研究者)



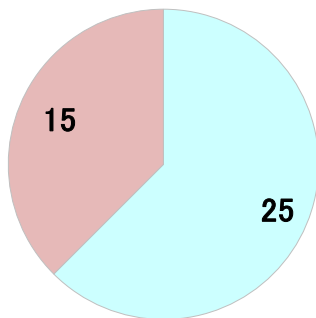
(企業)



[13]「赤い糸会&緑の会」参加企業/研究者に対する今後の対応をお聞かせ下さい

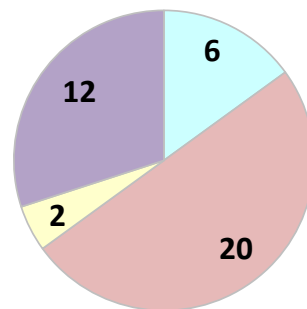
(研究者)

- 1.就職エントリーしたい企業があり、今後交渉を進めたい
- 2.就職エントリーするかは未定だが、興味のある企業があった
- 3.コンタクトをとりたい企業はない



(企業)

- 1.採用したい研究者がいたので、今後も交渉を進めたい
- 2.採用については未定だが、今後もコンタクトをとりたい研究者がいた
- 3.コンタクトをとりたい研究者はいない
- (未回答)

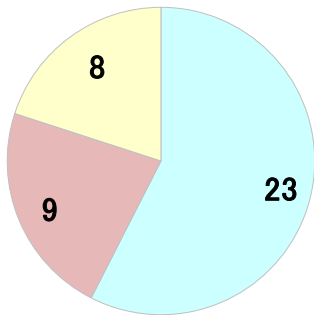




[14]インターンシップについて(研究者)/DC・PDのインターンシップ(3ヶ月位)(企業)

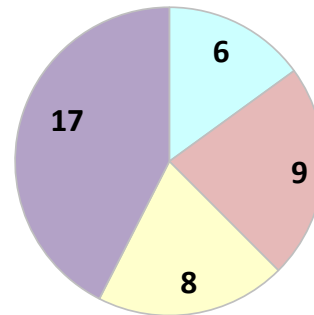
(研究者)

- 1.インターンシップに行ってみたい企業があった
- 2.インターンシップに行ってみたいが、希望する企業がなかった
- 3.インターンシップに行くつもりはない



(企業)

- 1.受け入れを表明している
- 2.受け入れてもよい
- 3.受け入れは難しい
- (未回答)



※(受け入れてもよい)企業名

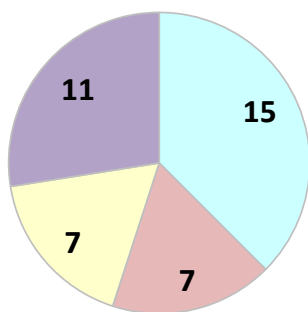
- ・ JFEエンジニアリング株式会社
- ・ セコム医療システム株式会社
- ・ 株式会社データフォーシーズ
- ・ 日本電気(NEC)株式会社
- ・ 日本アイ・ビー・エム株式会社
- ・ 富士ゼロックス株式会社

※(受け入れは難しい)理由

- ・ 守秘性の面から長期の受入は難しい状況です
- ・ 受け入れ部署の手配が難しい
- ・ 期間
- ・ 現時点でシステムがないが、前向きに検討していくべきだと考える
- ・ 2week~4weekならOKか？
- ・ 多くのインターンシップを実施中

[15]PD・DC採用について(企業のみ)

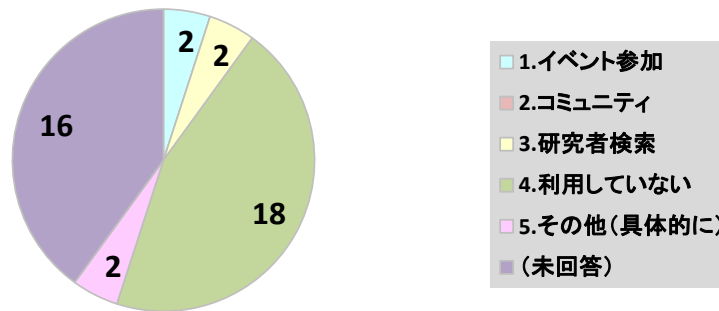
(企業)



- 1.定期的に採用したい
- 2.不定期ではあるが、採用したい
- 3.採用については未定
- (未回答)

[16]Hi-System(研究者と企業の双方向ネットワーク)はどのように利用していますか?(企業のみ)

(企業)



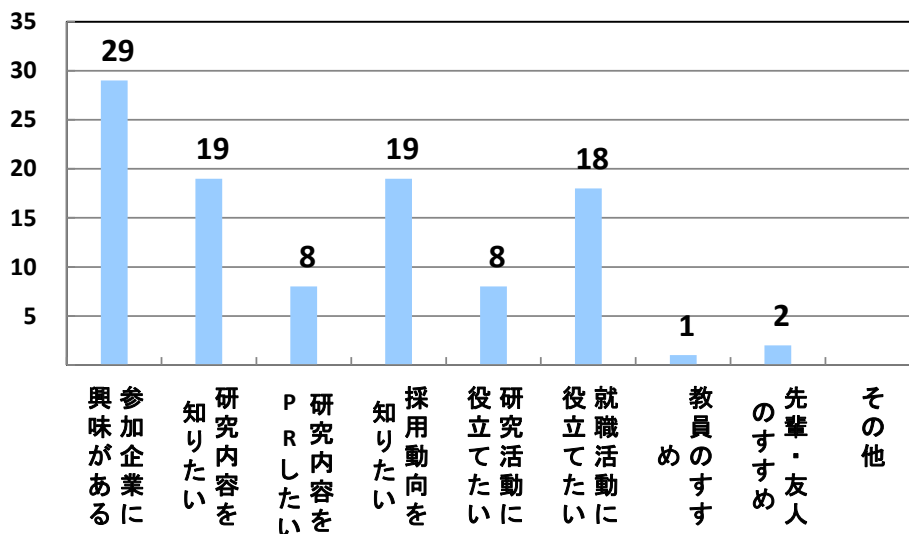
※その他

- ・ 今後活用を深めたい
- ・ 数回研究者検索を行ったが、各人の情報が不足

[17]「赤い糸会&緑の会」への参加理由(複数回答可)(研究者のみ)

1. 興味のある会社があるから
2. 企業の研究内容を知りたいから
3. 自分の研究内容を企業にPRしたいから
4. 企業の採用動向を知りたいから
5. 自分の研究活動に役立てたいから
6. 就職活動に役立てたいから
7. 教員にすすめられたから
8. 先輩・友人にすすめられたから
9. その他

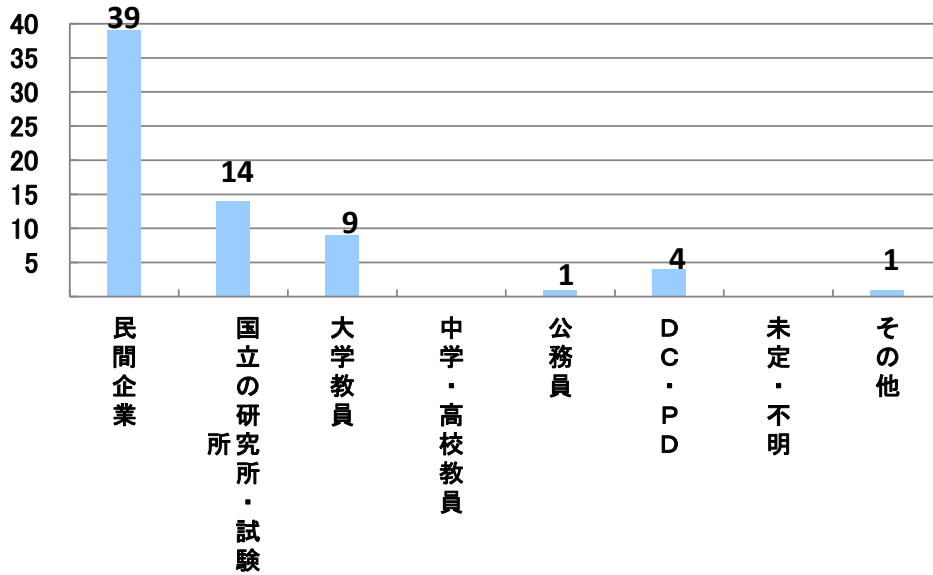
(研究者)



[18]あなたは、今後の自分のキャリアパスをどのように考えていますか？(複数回答可)(研究者のみ)

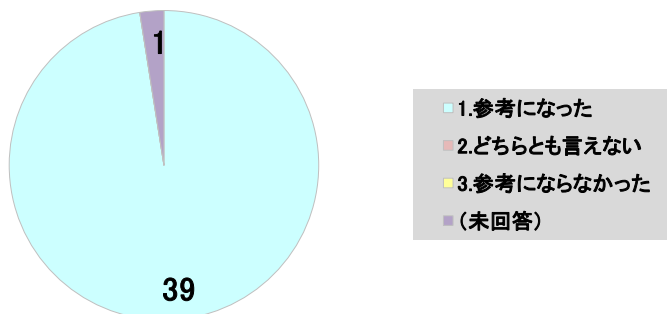
1. 民間企業に就職したい
2. 国立の研究所・試験所に就職したい
3. 大学教員になりたい
4. 中学校・高校教員になりたい
5. 公務員になりたい
6. DC・PDに進学したい
7. 決まっていない・分からない
8. その他

(研究者)



[19]「赤い糸会&緑の会」は、進路決定の参考になりましたか？(研究者のみ)

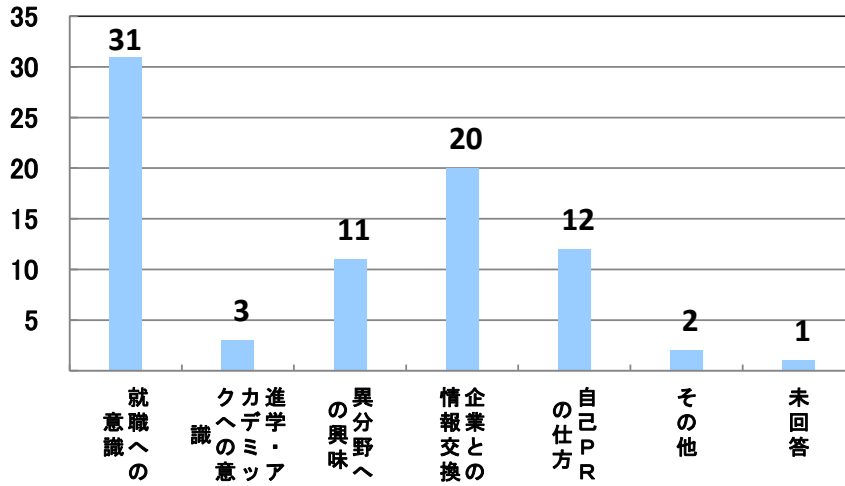
(研究者)



[19-1]参考になった方:どの点が参考になりましたか？(複数回答可)(研究者のみ)

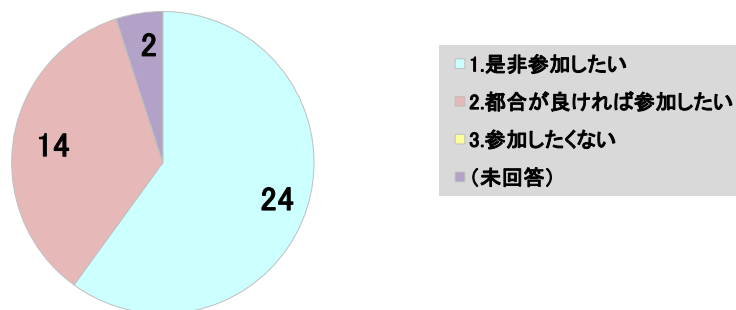
1. 就職への意識が高まった
2. 進学・アカデミックへの意識が高まった
3. 異分野への興味が湧いた
4. 企業と情報交換できた
5. 自己PRの仕方を考えるきっかけとなった
6. その他

(研究者)



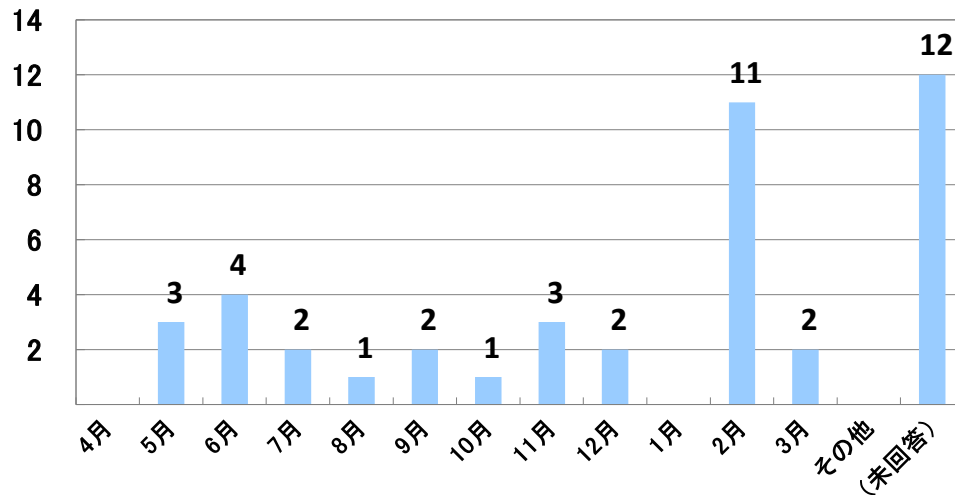
[20]今後も、「赤い糸会&緑の会」を開催する予定ですが、また参加したいと思いますか？(研究者のみ)

(研究者)



[21]「赤い糸会&緑の会」の開催時期は何月頃が良いと思いますか？

(研究者)



※理由(研究者)

【5月】

- ・ 学会シーズンではないため
- ・ 5月以降は研究で忙しいから。

【6月】

- ・ おそらく学会等がもっとも少ない時期だと思います。

【7月】

- ・ 顔を覚えていただいている間にエントリーできる点
- ・ 自身の研究を見つめなおし、PRのやり方をまとめるのにちょうどいい

【8月】

- ・ 早めに始めて準備をできるといいと思います。

【9月】

- ・ 就職について準備するにはちょうどよい。

【10月】

- ・ 就活を意識しだす時期

【11月】

- ・ 学会がなく、かつ新卒採用に出遅れなさそうだから。
- ・ 雪による交通障害が起こりにくく、また就活開始前で意識的になるため

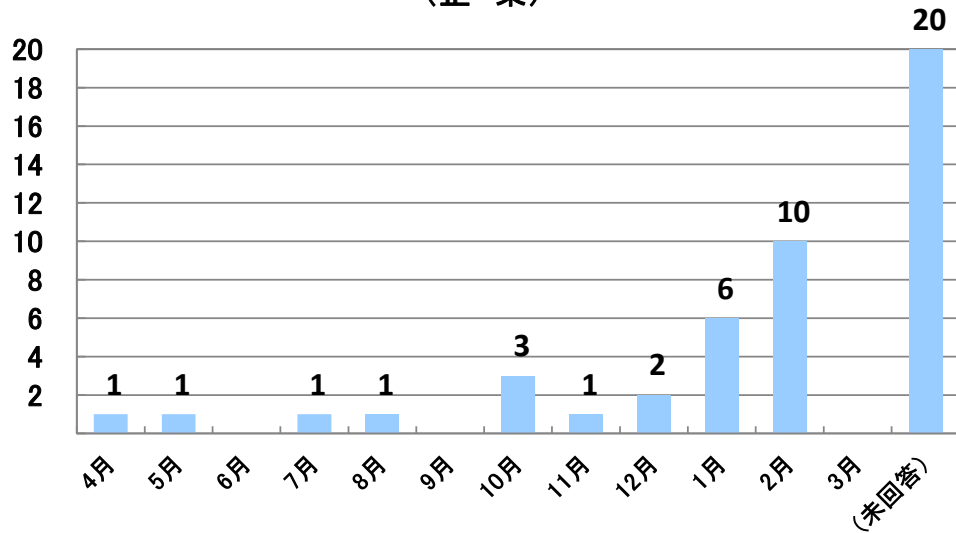
【12月】

- ・ ちょうど良い

【2月】

- ・ 学会等が時期的に少ないため
- ・ 就職活動の時期の前で、よりシークレットな情報をいただいた。
- ・ とくに公の行事がないから
- ・ 学部の授業がない時期が良い。
- ・ 色々と落ち着くから。

## (企業)



### ※理由(企業)

#### 【10月】

- ・ 就職活動の前に一度話をしたい
- ・ 企業の採用活動がひと段落する頃なので

#### 【12月】

- ・ 3月からは修士の採用もある。12月～1月にコンタクトできれば早期に選考ができる。
- ・ 1～3月は企業が忙しく、会後のフォローにさける時間があまりないため

#### 【1月】

- ・ 採用スケジュールとのバランス
- ・ 博士採用エントリーシート受付前
- ・ 通常採用活動が始まる直前のため、後だと優先的な考慮が難しい

#### 【2月】

- ・ 採用活動直前のタイミングだから
- ・ 就職活動スケジュールにマッチしているため
- ・ 研究生にとって余裕のある時期だと思います。
- ・ 参加しやすい
- ・ ちょうど良いと思う

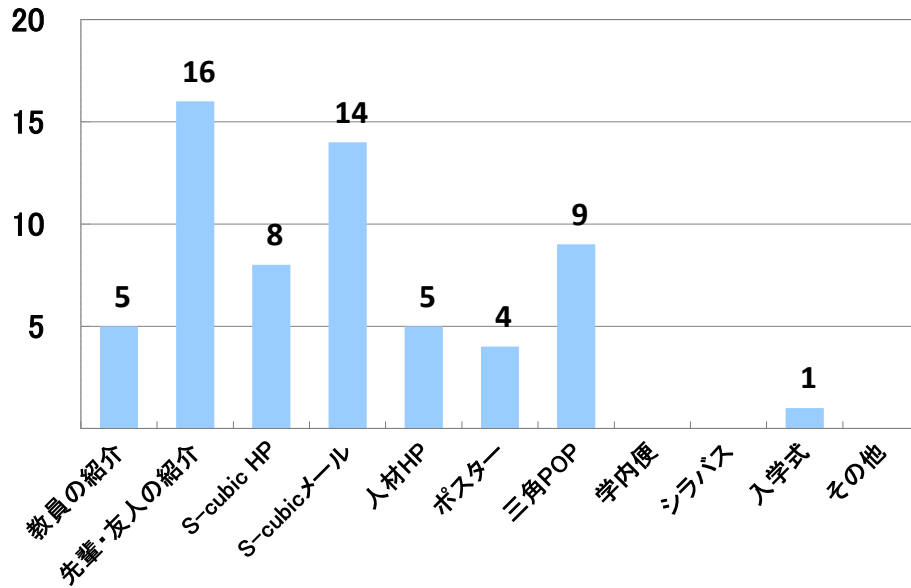
#### 【3, 6, 9, 12月以外】

- ・ Quarter endは経理メの為十分な社員に紹介できない為。それ以外は学生の方が参加しやすい時期であればいつ

[22]「赤い糸会&緑の会」の開催について、どのように知りましたか？(複数回答可)(研究者のみ)

1. 教員の紹介
2. 先輩・友人の紹介
3. S-cubic HP
4. S-cubicの案内メール
5. 人材育成本部 HP
6. 研究所・学内の展示ポスター
7. 食堂の三角POP
8. 学内便による案内
9. 今年度のシラバスを見て
10. 大学院入学の際のオリエンテーションでの案内
11. その他

(研究者)



[23]全体を通して、「赤い糸会 & 緑の会」についての感想など

(研究者)

1	とても素晴らしい機会だと感じています。今後も参加したいです。
2	初めて東京開催に参加させていただいたのですが、昼食を企業の皆様とご一緒できたことが有意義でした。ホテルでの開催も独特の緊張感があり新鮮でした。
3	毎回違う企業のお話を聞くことができ、自分の進路への参考になるだけでなく、新鮮なサディッションを受けることができるのでとても楽しみながら参加させていただいております。
4	札幌開催と比較して企業の参加数が多くてよかった。
5	「企業からのショートトーク」午後の部を2つに分け、間にコーヒープレイクのような時間を入れたほうがよいかと思いました。
6	建物が立派過ぎて緊張した。
7	長いインターンは無理なので短期で出来るとありがたい。
8	企業と話す時間がもう少し欲しかった。
9	いつもありがとうございます。頼りにしています。
10	もっと多くの企業とコンタクトを取りたいので今後も企業が増えればいいなと思います。
11	運営が素晴らしいと思います。
12	8回目の赤い糸会の参加でしたのでどのように企業の方と接するのが良いのか今まで学んだことを出してやれたような気がしました。ありがとうございました。
13	大変貴重な機会だったと思います。
14	私はD1なので、今後の進路について考えるために情報を集めているところで、赤い糸会は企業の研究等を知ることが出来てとても役立っています。
15	同じ伝え方をしても、企業、人によってずいぶん受け止め方が違うことがよく分かった。
16	化学系の企業が多いので物理系の割合をもう少し増やして欲しい。異分野の企業でも自ら売り込むことである程度需要があることがわかった。
17	詳しい研究内容をもう少し知りたかったです。
18	企業の方、それも人事のみならず研究所長クラスの方々と交流する機会は他にまずないと思います。ありがとうございました。
19	企業の方との交流を通じて、就活に対する意識が高まりました。
20	もっとプレゼンスキルを磨きたいと思いました。
21	多くの人からたくさんの意見が聞けてとても楽しかった。
22	東北大学には、ここまで大きく深く企業と交流できる機会はドクターにはなかったのでこのような会に参加できたのはよかった。
23	様々な分野の企業、学生と触れ合うことができ、よい刺激になった。
24	異なる分野の会社の話を聞けてよかった。バイオ系の会社が多くてよかった。



(企業)

1	本日は何の不都合もありませんでした。スタッフの皆様ありがとうございました。
2	とても有意義でした。今後ともよろしく願います。
3	DCPDとのマッチングの良い機会である
4	企業発表は短くし、個別交流が長いほうが良いのでは。
5	貴重な機会を頂き、感謝いたします。
6	丁寧に対応してくださいました。心より御礼申し上げます。
7	会場が立派すぎる
8	とても良い交流の場だと思います。
9	これからも、もっとこういう場があると嬉しいです。企業、学生ともに有意義な時間となり、長時間ではありますが非常に濃い時間を過ごせました。
10	素晴らしい会だと思った。趣旨も共感できる。ただし、参加者(企業、DC・PD)の一部にしか趣旨が浸透していない気がする。もっと理解させる必要がある。
11	素晴らしい取り組みに感激しました。
12	もう少し学生参加者が多いと良かった
13	非常に良い取り組みと思います
14	今後もPh.Dを持った優秀な学生を多く企業に送り込んでほしい。大学がこのような試みに力を入れているのは北大以外にはあまりないと思う。
15	素晴らしい交流の場だと思います。
16	学内の部門を越えた取り組み、また、新しく他大学とも協業ということで非常に感銘を受けました。「参加研究者アブストラクト」が力作ぞろいで素晴らしい。
17	良い取り組みと思います。
18	蜜にコミュニケーションが取れたて良かったです
19	普段研究者とのつながりが少ないため今後も継続して頂きたい
20	素晴らしい取り組みなのでぜひ続けてほしい

[24]今後、企業/研究者へ期待すること・要望など

(研究者)

1	もう少し具体例など示して欲しかった。
2	長いインターンは無理なので、短期でできるとありがたいです。
3	求める人物像の説明をもう少し具体的にしたい。
4	博士課程学生の活動の場がもっと広がればいいと思います。
5	研究者の方との交流をもう少し増やしていただければと思います。
6	今後も今までのように企業の研究について知りたいと思います。
7	ドクターをもっととってほしい。
8	本音を言えば博士の価値と能力を認めて採用人数を増やしてほしいと思います。
9	インターンシップの機会が増えることを期待。
10	採用時期を明記して頂けると助かります。
11	博士の採用についてもっと積極的になってほしい。

(企業)

1	企業出身者が大学の教官になる流れを作ること
2	専門知識だけでなく、ビジネス、社会へのコミュニケーション能力
3	Ph.Dであること(工学博士、理学博士でなくPh.D)の意味をより深く考えて、社会に貢献する道を模索してほしいです。
4	活力のある人材
5	研究者としてのみならず、コミュニケーションスキルも十分なドクターが増えてくることを期待します。
6	参加されている学生の皆さんはご自身の研究、また、卒業後の進路について真剣に取り組んでおられて素晴らしいと思います。ぜひ企業で働くことのよさを知っていただき、企業での就職にご興味を持っていただければと思います。
7	自ら課題発見・解決行動でる人財を求めています
8	高い専門性と広い視野をもち続けてほしい

[25]S-cubicへのご意見・ご要望など

(研究者)

1	調整等お疲れ様です。
2	ポスターの並べ方を円形にしてみてもいいでしょうか。
3	多くのキャリアパスが提示できればいいと思います。
4	いつもありがとうございます。
5	企業の選考面接が入ってしまい、予定を変更することになりましたがとても丁寧に対応していただきましてありがとうございました。
6	ありがとうございました。
7	今回応募が遅いにも関わらず参加させていただいて本当にありがとうございました。就職に関して不安に思っている学生も多いと思いますので、皆さんの温かいご対応は本当に励みになります(もちろん自分も)。本当にありがとうございました。
8	いつも運営ありがとうございます。今回も得るものが多く、充実した会でした。

(企業)

1	発展を望みます。
2	本日は貴重な場を設けて頂き、ありがとうございました。
3	今後もDC・PDと企業の接点を作るために頑張ってください！
4	今後もよろしくお願いいたします。
5	今後も活動を続けて頂きたい。
6	大変勉強になりました。企画・運営ありがとうございました。